

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年11月29日(2012.11.29)

【公開番号】特開2011-10367(P2011-10367A)

【公開日】平成23年1月13日(2011.1.13)

【年通号数】公開・登録公報2011-002

【出願番号】特願2010-229134(P2010-229134)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2011.01)

H 04 N 5/445 (2011.01)

H 04 N 5/45 (2011.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 4 0 A

H 04 N 5/445 Z

H 04 N 5/45

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月12日(2012.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオオンデマンド番組情報を提供する方法であって、前記方法は、

ビデオオンデマンド番組に対する項目を生成することであって、前記項目は、前記ビデオオンデマンド番組を識別する情報を含む、ことと、

前記項目をディスプレイに提供することであって、(i)ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能である場合には、前記項目とともにインジケータが表示され、(ii)ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能でない場合には、前記項目とともに前記インジケータが表示されない、こと、

前記項目とともに前記インジケータが表示される場合に、前記項目に対する前記ビデオクリッププレビューにアクセスすることに対するリクエストを受信することと、

前記リクエストを受信したことに応答して、格納デバイスから前記ビデオクリッププレビューを取り出すことと

を含む、方法。

【請求項2】

前記項目は、複数のビデオオンデマンド番組に対する複数の項目のうちの1つであり、前記方法は、前記複数の項目を前記ディスプレイに提供することをさらに含み、ビデオクリッププレビューがそれぞれのビデオオンデマンド番組に対して利用可能である場合には、各項目は、それぞれのインジケータとともに表示される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記方法は、前記ビデオクリッププレビューが表示された後に、注文オプションを提供することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記方法は、

ユーザ選択可能なウィンドウを提供することと、

前記取り出されたビデオクリッププレビューを前記ユーザ選択可能なウィンドウ内に提供することと

をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記方法は、前記ビデオオンデマンド番組に関連付けられたソース識別子を受信することとをさらに含み、

前記サーバから前記ビデオクリッププレビューを取り出すことは、前記関連付けられたソース識別子を用いて実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

ビデオオンデマンド番組情報を提供するシステムであって、

前記システムは、回路を含み、

前記回路は、

ビデオオンデマンド番組に対する項目を生成することであって、前記項目は、前記ビデオオンデマンド番組を識別する情報を含む、ことと、

前記項目をディスプレイに提供することであって、(i) ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能である場合には、前記項目とともにインジケータが表示され、(ii) ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能でない場合には、前記項目とともに前記インジケータが表示されない、ことと、

前記項目とともに前記インジケータが表示される場合に、前記項目に対する前記ビデオクリッププレビューにアクセスすることに対するリクエストを受信器から受信することと、

前記リクエストを受信したことに応答して、格納デバイスから前記ビデオクリッププレビューを取り出すことと

を行うように構成されている、システム。

【請求項 7】

前記項目は、複数のビデオオンデマンド番組に対する複数の項目のうちの 1 つであり、前記回路は、前記複数の項目を前記ディスプレイに提供するようにさらに構成されており、ビデオクリッププレビューがそれぞれのビデオオンデマンド番組に対して利用可能である場合には、各項目は、それぞれのインジケータとともに表示される、請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記回路は、前記ビデオクリッププレビューが表示された後に、注文オプションを提供するようにさらに構成されている、請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記回路は、

ユーザ選択可能なウィンドウを前記ディスプレイに提供することと、

前記取り出されたビデオクリッププレビューを前記ユーザ選択可能なウィンドウ内に前記ディスプレイに提供することと

を行うようにさらに構成されている、請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記回路は、前記ビデオオンデマンド番組に関連付けられたソース識別子を受信するようにさらに構成されており、

前記格納デバイスから前記ビデオクリッププレビューを取り出すことは、前記関連付けられたソース識別子を用いて実行される、請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 11】

ビデオオンデマンド番組情報を提供する方法であって、前記方法は、

ビデオオンデマンド番組に対する項目表示要素を生成することであって、前記項目表示要素は、前記ビデオオンデマンド番組に対する番組情報と、ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能であることを示すインジケータとを含む、

ことと、

前記項目表示要素をディスプレイに提供することであって、前記番組情報および前記インジケータは、前記項目表示要素内に表示される、ことと、

前記ビデオクリッププレビューにアクセスすることに対するリクエストを受信することと、

前記リクエストを受信したことに応答して、格納デバイスから前記ビデオクリッププレビューを取り出すことと

を含む、方法。

【請求項 1 2】

前記方法は、

前記ビデオオンデマンド番組に対する前記項目表示要素を生成する前に、前記ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能であるか否かを決定することと、

前記ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能であるという決定に応答して、前記インジケータと前記番組情報とを含む、前記ビデオオンデマンド番組に対する前記項目表示要素を生成することと

をさらに含む、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記項目表示要素は、セルである、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記項目表示要素は、第 1 の項目表示要素であり、前記インジケータは、第 1 のインジケータであり、前記ビデオオンデマンド番組は、第 1 のビデオオンデマンド番組であり、前記ビデオクリッププレビューは、前記第 1 のビデオオンデマンド番組に対する第 1 のビデオクリッププレビューであり、前記番組情報は、前記第 1 のビデオオンデマンド番組に対する第 1 の番組情報であり、

前記方法は、

第 2 のビデオオンデマンド番組に対する第 2 の項目表示要素を生成することであって、前記第 2 の項目表示要素は、前記第 2 のビデオオンデマンド番組に対する第 2 の番組情報と、第 2 のビデオクリッププレビューが前記第 2 のビデオオンデマンド番組に対して利用可能であることを示す第 2 のインジケータとを含む、ことと、

前記第 1 の項目表示要素とともに、前記第 2 の項目表示要素を同時に表示することであって、前記第 2 の番組情報および前記第 2 のインジケータは、前記第 2 の項目表示要素内に表示される、ことと

をさらに含む、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記方法は、前記ビデオクリッププレビューが表示された後に、注文オプションを提供することをさらに含む、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記方法は、

ユーザ選択可能なビデオウィンドウを提供することと、

前記取り出されたビデオクリッププレビューを前記ユーザ選択可能なウィンドウ内に提供することと

をさらに含む、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記方法は、前記ビデオオンデマンド番組に関連付けられたソース識別子を受信することをさらに含み、

前記サーバから前記ビデオクリッププレビューを取り出すことは、前記関連付けられたソース識別子を用いて実行される、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記方法は、前記項目表示要素を部分的なスクリーンオーバーレイとして提供すること

をさらに含む、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 9】

前記方法は、前記ビデオオンデマンド番組に関する詳細情報を詳細情報スクリーンに提供することをさらに含み、前記ビデオクリッププレビューが利用可能であることを示す前記インジケータは、前記詳細情報スクリーン内に表示される、請求項 1 8 に記載の方法。

【請求項 2 0】

ビデオオンデマンド番組情報を提供するシステムであって、前記システムは、回路を含み、前記回路は、ビデオオンデマンド番組に対する項目表示要素を生成することであって、前記項目表示要素は、前記ビデオオンデマンド番組に対する番組情報と、ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能であることを示すインジケータとを含む、ことと、

前記項目表示要素をディスプレイに提供することであって、前記番組情報および前記インジケータは、前記項目表示要素内に表示される、ことと、

前記ビデオクリッププレビューにアクセスすることに対するリクエストを受信器から受信することと、

前記リクエストを受信したことに応答して、格納デバイスから前記ビデオクリッププレビューを取り出すことと

を行うように構成されている、システム。

【請求項 2 1】

前記回路は、前記ビデオオンデマンド番組に対する前記項目表示要素を生成する前に、前記ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能であるか否かを決定することと、

前記ビデオクリッププレビューが前記ビデオオンデマンド番組に対して利用可能であるという決定に応答して、前記インジケータと前記番組情報とを含む、前記ビデオオンデマンド番組に対する前記項目表示要素を生成することと

を行うように構成されている、請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 2】

前記項目表示要素は、セルである、請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 3】

前記項目表示要素は、第 1 の項目表示要素であり、前記インジケータは、第 1 のインジケータであり、前記ビデオオンデマンド番組は、第 1 のビデオオンデマンド番組であり、前記ビデオクリッププレビューは、前記第 1 のビデオオンデマンド番組に対する第 1 のビデオクリッププレビューであり、前記番組情報は、前記第 1 のビデオオンデマンド番組に対する第 1 の番組情報であり、

前記回路は、

第 2 のビデオオンデマンド番組に対する第 2 の項目表示要素を生成することであって、前記第 2 の項目表示要素は、前記第 2 のビデオオンデマンド番組に対する第 2 の番組情報と、第 2 のビデオクリッププレビューが前記第 2 のビデオオンデマンド番組に対して利用可能であることを示す第 2 のインジケータとを含む、ことと、

前記第 1 の項目表示要素とともに、前記第 2 の項目表示要素を同時に表示するように前記ディスプレイに命令することであって、前記第 2 の番組情報および前記第 2 のインジケータは、前記第 2 の項目表示要素内に表示される、ことと

を行うように構成されている、請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 4】

前記回路は、前記ビデオクリッププレビューが前記ディスプレイに表示された後に、注文オプションを提供するように構成されている、請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 5】

前記回路は、

ユーザ選択可能なビデオウィンドウを前記ディスプレイに提供することと、

前記取り出されたビデオクリッププレビューを前記ユーザ選択可能なウィンドウ内に前記ディスプレイに提供することと

を行うように構成されている、請求項20に記載のシステム。

【請求項26】

前記回路は、前記ビデオオンデマンド番組に関連付けられたソース識別子を受信するように構成されており、

前記サーバから前記ビデオクリッププレビューを取り出すことは、前記関連付けられたソース識別子を用いて実行される、請求項20に記載のシステム。

【請求項27】

前記回路は、前記項目表示要素を部分的なスクリーンオーバーレイとして提供するようにさらに構成されている、請求項20に記載のシステム。

【請求項28】

前記回路は、前記ビデオオンデマンド番組に関する詳細情報を詳細情報スクリーンに提供するように構成されており、前記ビデオクリッププレビューが利用可能であることを示す前記インジケータは、前記詳細情報スクリーン内に表示される、請求項27に記載のシステム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

より最近では、ビデオ・オン・デマンドすなわち「VOD」番組は、いくつかのケーブルシステムの加入者に対して利用可能となっている。ビデオ・オン・デマンド番組は一般的には、視聴者に対していつでも利用可能な番組のライブラリまたはデータベースからなる。このような番組は典型的には、近傍のテレビ配信設備内に配置されたビデオサーバに格納される。視聴者は、データベースから番組を選択し、ビデオサーバに選択した番組を提供するよう要求することができる。ビデオサーバは、その要求を処理し、選択された番組が利用可能な場合は、その番組のビデオ信号を視聴者のテレビ設備へと経路設定する。このようなビデオ・オン・デマンドシステムは、データベース内に含まれる番組を視聴者が実質的にいつでも見ることを可能にする。このようなビデオ・オン・デマンドサービスについては、米国特許第5,619,249号に記載されており、同特許中、視聴者の要望に応じてビデオ番組を提供する能力を実現するテレビ放送サービスが提供されている。